

議員発議及び請願

全会一致

政府は、昭和42年から畜産農家に対し、肉用牛の売却による農業所得の課税の特例措置をしてきたが、民主税制改正プロジェクトチームは平成24年以降、課税の特例措置を縮減すると政府に提言した。これにより、畜産農家の激減と農業所得の減少から地域経済が疲弊し、神石高原町全体の活力が低下しないよう特別措置の継続を要望する。

提出者：木野山孝志
賛成者：横尾正文

肉用牛売却所得の課税の特例措置の継続を求める意見書

全会一致

昨年政府が適切な対策を取らなかったために、国民の主食の安定供給を困難にし、政府が進めている戸別補償モデル事業さえも台無しにする。米の生産者価格の安定・回復のため、生産者米価の下落対策を直ちに講ずること。年産に問わず40万ト程度の緊急買い入れを行うこと。ミニマムアクセス米の輸入量を削減すること。

提出者：佐伯卓郎
賛成者：松本彰夫

生産者米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書

全会一致

出産は母体と胎児の命にかかわる極めて重大な問題である。安心して出産できる助産システムを作るとともに、妊娠から出産にかかる費用は国の責務において公的保障とすること。

提出者：松本彰夫
賛成者：寄定秀幸

身近な地域で出産出来る助産システムの実現と妊婦検診出産費の公費負担による無料化を求める意見書

国へ

意見書を提出しました

全会一致

請願者 神龍湖振興研究会 会長 榎木 晃
紹介議員 寄定秀幸 佐伯卓郎 丸山達夫 横尾正文 木野山孝志 小川清治 橋本輝久

請願趣旨 「帝釈峡遊歩道の復旧及び整備を早期に実施されるよう国、広島県並びに関係機関に対し、強く要請して頂きたい」

①遊歩道の復旧及び安全対策工事の実施
②柏岩橋及び幕岩橋の強度調査並びに安全対策工事の実施
③既設遊歩道の復旧及び安全対策工事が必要な場合、代替新規ルートや渡船によるルート導入等の具体的な開発調査・研究
④地元ボランティアによる遊歩道内での落石・倒木撤去及び清掃活動等への許可

国定公園帝釈峡遊歩道復旧・整備に関する請願

請願を採択しました

全会一致

政府は例外なき関税撤廃を原則とするTPP（環太平洋連携協定）に対して、関係国との協議を開始すると決定した。全ての農産物関税が撤廃されれば、我が国の食料・農業・農村に壊滅的な打撃を与えることとなる。国土と産業の均衡ある発展のためTPP交渉に参加しないこと。各国・地域とのFTA・EPA交渉は、食糧需給に関する国民の懸念、国土の保全に十分配慮し、農林産物の例外品目、十分な国内対策等、国内の関係品目に影響が生じないように強く要請する。

提出者：藤田晃己
賛成者：寄定秀幸

TPP交渉に反対する意見書

全会一致

厚生労働省はHTLV-1抗体検査を公費負担の対象とし、全国で感染拡大対策が実施される。そのためには、医療関係者や保険担当者を対象の研修や検査体制、健指導・カウンセリング体制整備、キャリア妊婦の相談体制の充実、診療拠点病院整備、予防・治療法の研究開発、国民への正しい知識の普及啓発などの総合的な対策推進を要望する。

提出者：寄定秀幸
賛成者：小川清治

ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）総合対策を求める意見書

条例制定・改正

こんなことが決まりました

人権擁護委員の推薦

全会一致

赤木千恵子さんを再任
任期＝法務大臣が委嘱した日から3年間

神石高原町農業委員会委員の推薦

全会一致

全員女性を推薦（議会推薦枠4名）
任期＝平成22年12月19日から3年間

神石高原町固定資産評価審査委員会委員の選任同意

全会一致

宇賀拓郎さん・黒川 勝さん
川上忠義さん・江草忠行さん
任期＝平成22年12月23日～平成25年12月22日

神石高原町財産区管理委員の選任同意（来見財産区）

全会一致

宮本正道さん
任期＝平成22年12月10日～平成23年10月14日

新たに制定

神石高原町地域再生基金条例

全会一致

神石高原町の基本理念「人と自然が輝く高原のまち」を築くために、地域の活力を維持再生する施策に必要な財源に充てるために設置。

町長・副町長の給与及び旅費に関する条例

全会一致

井関総合開発事業の消費税申告で過少申告加算税を徴収されることに伴う処分。
平成23年1月分の給料を10%減額。

条例一部改正

神石高原町重点公共施設整備基金条例

全会一致

果実運用型から処分運用型に改正
①神石高原町重点公共施設新設整備基金条例
②神石高原町ふるさと・水と土の保全基金条例
③神石高原町かがやきネット管理運営基金条例

仙養ヶ原森林公園にドッグラン施設を新設

全会一致

☆ドッグラン3時間＝850円、以降1時間につき200円
☆ドッグラン管理施設、1日あたり犬1頭につき1,000円
☆ 〃 〃 宿泊、1泊あたり犬1頭につき2,000円
管理者＝「NPO法人ピースウインズ・ジャパン」代表・大西健丞

工事請負契約の変更

町道仁後線道路改良工事

全会一致

変更内容＝切土法面に亀裂が見られ表層崩落が予想されるため、植生基材吹付工による法面工を法枠工に変更。
請負者＝株式会社後藤組
請負金額＝64,050,000円→70,014,000円
工期＝平成23年2月28日→3月31日

豊松小学校耐震補強工事

全会一致

変更内容＝玄関の雨漏り修繕・職員室床下ランケーブル設置
請負金額＝77,280,000円→77,960,400円
請負者＝宮田建設株式会社
工期＝平成22年8月4日～平成23年1月31日

統合三和小学校校舎等新築工事

全会一致

変更内容＝通学バス車庫新設・外灯・校内電話機器設置・進入路法面保護など追加工事
請負金額＝679,576,800円→723,305,100円
請負者＝三島産業（株）・安田工業（株）統合三和小学校建設工事共同企業体
工期＝平成23年3月10日→3月25日



仙養ヶ原に災害救助犬の訓練センターがオープン。地震や災害、紛争などが、がれきの下から人を救出する災害救助犬に訓練・育成する。（写真は佐野（左）・藤崎（右）、両トレーナーから訓練を受ける子犬たち）